

4. 新・沖縄21世紀農林水産業振興計画に基づく農業農村整備事業の概要

1) 成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備

(1) 生産性と収益性を高める農業生産基盤の整備

農業用水源施設、かんがい施設の整備により作物の増収・品質向上、高収益作物導入・新たな産地形成の促進を図る。ほ場等の整備により、スマート農業の実装や管理省力化を推進し労働生産性の向上を図る。

- | 事業名 | 内容 |
|-----|----------------|
| ◆ | 水利施設整備（補助・交） |
| ◆ | 農地整備（補助・交） |
| ◆ | 農地耕作条件改善事業（非公） |
| ◆ | 畑作等促進整備事業（非公） |
| ◆ | 農業基盤整備促進（補助・交） |
| ◆ | 不発弾探査（補助） |
| ◆ | 農山漁村活性化対策整備（交） |

■ かんがい排水事業

地形的・地質的に水資源に恵まれない本県において、農業用水源及びかんがい施設の整備は急務である。そのため、地域特性に応じた水源開発を行うとともに、効果の早期発現および多角的活用に対応するために順次整備を進めている。これら農業用水利施設の整備により、農業用水の安定供給が図られ、作物の増収や品質の向上、生産コストの節減が見込まれる。また、湛水被害を解消するため、排水施設も順次整備を進めている。

◇ 国営かんがい排水事業

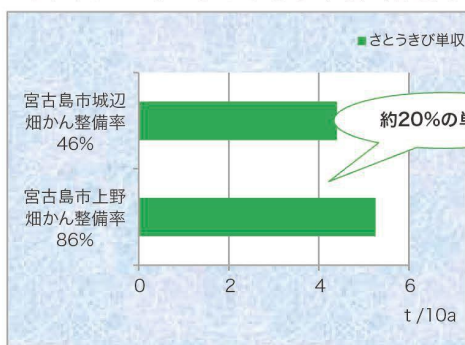
国営かんがい排水事業は、受益面積500ha以上等の規模を対象とし、地下ダム等の水源開発及び幹線水路等の整備を行っている。本県においては、石垣島の宮良川地区、名蔵川地区、宮古島の宮古地区、沖縄本島南部地区、羽地大川地区、伊是名島の伊是名地区及び伊江村の伊江地区の7地区が完了し、令和6年度は、宮古伊良部地区、石垣島地区、の2地区が継続中である。

◇ 水利施設整備事業（旧県営かんがい排水事業）

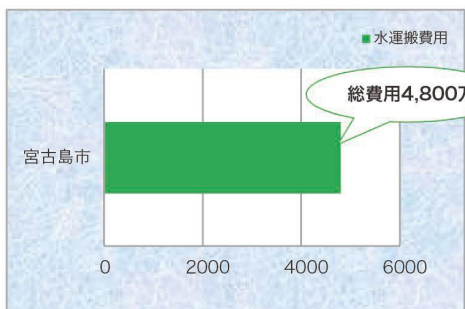
水利施設整備事業では、国営事業の要件に満たない地域において、水源開発から末端の整備等を行っている。また、国営かんがい排水事業において整備されたダムや頭首工等の基幹施設から末端の整備を行っている。

かんがい施設による効果（H25年干ばつ時）

① H25年干ばつ時 さとうきび単収（株出し）



② H25年干ばつ時 かん水運搬費用



水源整備

良質な水を安定して確保するため、地下ダムや貯水池等により水源を整備する。



I 型整備（ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｰを設置）

自動的にほ場に散水できるように、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｰ等を設置する。



II 型整備（給水栓を設置）

多角的活用に対応し、ほ場側で容易に取水できるように、ほ場の一角に給水栓を設置する。



III 型整備（給水所を設置）

安定してほ場近くで取安定してほ場近くで取水できるように、数10haに1箇所程度、給水所を設置する。



かんがい排水事業の実施状況

（単位：地区、ha、百万円）

事業名	全 体			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度以降
	地区数	受益面積	事業費	事業費	事業費	事業費
国 営 かん がい 排 水	宮古伊良部地区	9156.0	52,300	3,820	3,340	-
	石垣島地区	4338.0	28,100	2,146	2,500	-
水 利 施 設 整 備 事 業	(R7継続)	27	2636.2	50,228	3,730	14,496
	(R7新規)	0	0.0	0	-	-

農地整備事業

狭小・不整形で分散した農地において、区画整理等により農道整備や排水路整備等を一体的に実施することで、集団化・整形化を促し、機械化による営農拡大とともに、作業効率及び農作物の安定生産が図られる。

瀬名波地区（読谷村）



施工前



施工後

農地整備事業（畑地帯担い手育成型・担い手支援型）の実施状況

（単位：地区、ha、百万円）

事業名		全 体			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度以降
		地区数	受益面積	事業費	事業費	事業費	事業費
畑地帯担い手育成型・担い手支援型	(R7継続)	28	1211.3	47,477	3,803	2,864	40,810
	(R7新規)	4	103.6	6,405	-	160	6,245

農地耕作条件改善事業

農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を行い、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化、高収益作物への転換を推進する。

農地耕作条件改善事業の実施状況

（単位：地区、ha、百万円）

事業名		全 体			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度以降
		地区数	受益面積	事業費	事業費	事業費	事業費
農地耕作条件改善事業	(R7継続)	5	63.1	894	212	548	124
	(R7新規)	2	84.2	402	0	74	327

畑作等促進整備事業

畑作物・園芸作物の生産性向上のための排水対策等の基盤整備をきめ細かく機動的に実施し、畑作物・園芸作物の生産振興を図る。

畑作等促進整備事業の実施状況

（単位：地区、ha、百万円）

事業名		全 体			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度以降
		地区数	受益面積	事業費	事業費	事業費	事業費
畑作等促進整備事業	(R7継続)	4	99.7	869	104	254	475
	(R7新規)	1	64.5	405	0	76	329

■農業基盤整備促進事業

大野地区（石垣市）



迅速かつきめ細かな農地・農業水利施設等の整備を実施し、生産効率の向上を図り、もって農業競争力の強化を図る。きめ細かな農地・農業水利施設等の整備として下記の工種を実施する

- ・ 農業用排水施設 ・ 区画整理 ・ 調査・調整
- ・ 暗渠排水 ・ 農作業道 ・ 指導
- ・ 土層改良 ・ 農用地の保全

農業基盤整備促進事業の実施状況

（単位：地区，ha，百万円）

事業名		全 体			令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
		地区数	受益面積	事業費	事業費	事業費	事業費
農業基盤整備促進事業 （補助金）	（R7継続）	21	351.9	13,377	1,771	1,718	6,213
	（R7新規）	1	14.1	704	138	37	667
農業基盤整備促進事業 （交付金）	（R7継続）	24	653.9	12,648	1,460	1,741	4,763
	（R7新規）	6	546.1	2,870	137	67	2,803

■農山漁村活性化対策整備事業（旧新山村振興等対策事業）

創意工夫を生かした個性ある地域づくりを推進し、農山漁村の活性化を図るため、山村等中山間地域の重要な産業である農林水産業の振興に必要な施設整備及び多様な地域条件に即した簡易な生産基盤整備等を実施する。

※5法指定地域（山村・過疎・半島・離島・特定農山村法の指定地域）等が対象

【生産基盤及び施設の整備】

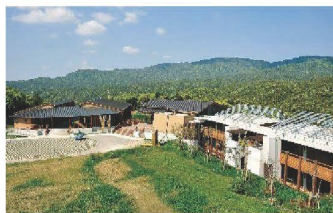
生産機械施設／処理加工・集出荷貯蔵施設／新規就業者技術習得管理施設等



高生産性農業用機械施設

【地域間交流拠点の整備】

地域資源活用起業支援施設等



農山漁村体験施設

【その他】

地域資源活用総合交流促進施設／農林漁業体験施設／自然環境等活用交流学習施設



地域資源活用起業支援施設

（2）農山漁村地域の強靱化対策の推進

農地や農業用施設等、周辺地域の防災・減災対策を行い農業農村の強靱化を図る。土地改良施設等の機能保全対策を行い、長寿命化・ライフサイクルコスト低減、保全管理の省力化・効率化を図る。土地改良施設の適切かつ効率的な維持管理のため、土地改良区の組織運営体制の強化を図る。

事業名

- ◆ 農地保全整備事業（交）
- ◆ 緊急自然災害防止対策事業
- ◆ 団体営農地保全整備事業（交）
- ◆ ため池等整備事業（補助・交）
- ◆ 団体営ため池等整備事業（交）
- ◆ 地すべり対策事業（補助）
- ◆ 地すべり防止区域保全管理費
- ◆ 機能保全・施設管理等
- ◆ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業（交）
- ◆ 農業水路等長寿命化・防災減災事業（非公）
- ◆ 基幹水利施設管理事業費（補助）
- ◆ 国営造成施設管理体制整備促進事業（補助）
- ◆ 水利施設管理強化事業
- ◆ 水利施設整備事業（基幹水利施設管理一体型）
- ◆ 通作条件整備事業（交）
- ◆ 土地改良施設突発事故復旧事業
- ◆ 海岸保全管理費
- ◆ 海岸緊急自然災害防止対策事業
- ◆ 海岸保全施設整備事業費（交）